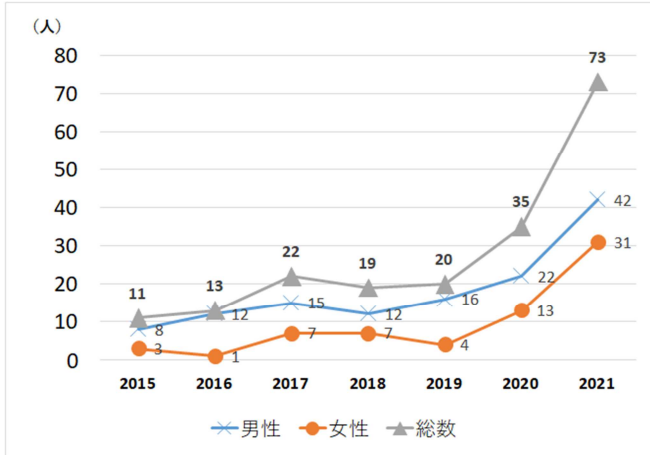


高知県内の梅毒感染者の状況について（感染症発生動向調査まとめ）
（令和3年10月1日時点）

図1 梅毒感染者の推移（R3.10.1時点）

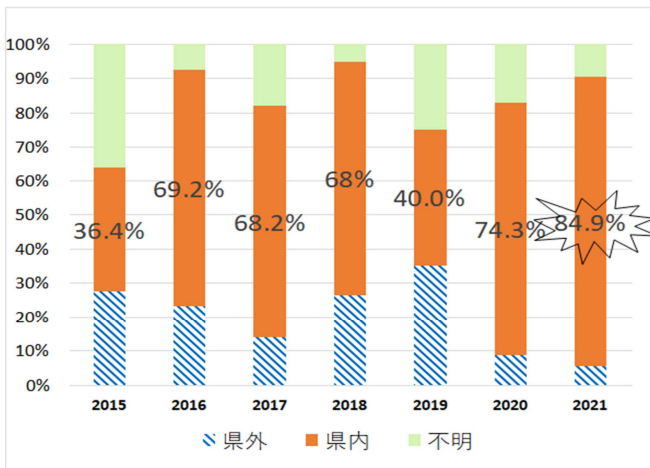


近年、県内の梅毒感染者が急増しており、2019年と比べると大幅に増加している（前々年比3.65倍）。

感染者は男女ともに増加傾向にあり、女性より男性の方が多い。

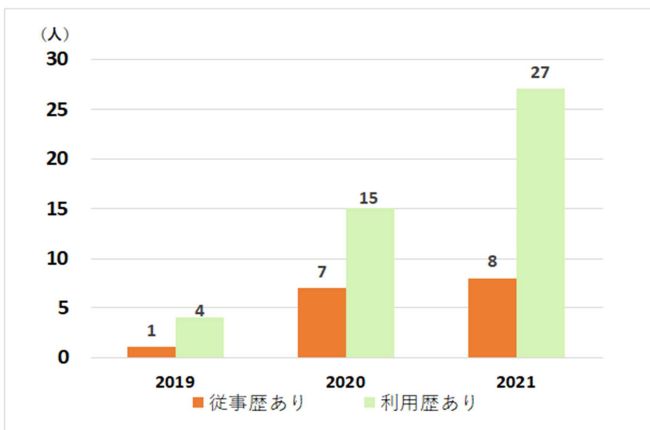
なお、2020年の人口100万当たりの届出数については49.4で、高知県は全国で9番目に多い。

図2 感染地域の推移（R3.10.1時点）



2021年10月現在までに高知県に届け出られた73件のうち、高知県において感染した（推定を含む）と考えられる事例は62件であり、例年に比べ県内での感染が急増している。

図3 性風俗従事歴・利用歴のある者（R3.10.1時点）



2021年10月現在までに届け出られた73件のうち、性風俗従事歴ありが8件（11%、前々年比8倍）、利用歴ありが27件（37%、前々年比6.8倍）であり、性風俗に関連した感染が著増している。